

■ 2018 (H30) 年度 年報



2019 (H31) 年 3月

公益財団法人群馬県産業支援機構上海代表処
(群馬県上海事務所)

■ 活動状況

群馬県では、「観光誘客の促進」「農畜産物等の販路拡大」「企業のビジネス展開支援」を三本柱として、平成24年3月に「東アジアの活力を取り込むための経済戦略」として群馬県国際戦略を策定し、その中国拠点として当事務所を設置した。そして、国内外の情勢変化を踏まえて補強された第2次国際戦略を平成28年3月に策定した。

この国際戦略の下、当上海事務所は中華人民共和国（香港・マカオを含む）を主な担当区域としてスタートし、平成26年度からは台湾も必要に応じて観光プロモーションや旅行会社訪問、物産展出展や商談会などに関わっている。

主な業務としては、中国各地域に向けて群馬県の観光、県内産品、県内企業活動等、本県に関する各種情報を発信することにより、成長著しい中国市場において本県経済の地位を高めることを狙いとしている。

ただし、本県産の農畜産物及び加工食品については、いまだに中国本土（香港・マカオを除く）においては福島原発事故以来の輸入禁止が継続されているため、情報提供や意見交換等の輸入規制解除後に向けた準備的な業務内容になっている。

1 事務所利用状況

内 容	件 数	備 考
訪問件数	248	旅行会社、流通業者、県内企業 他
来所件数	133	県内企業、業務関連 他
(利用人数)	(415)	

2 業務別の状況

(1) 観光誘客の推進

(1)－1 現状

中国からの2018年の訪日外客数は前年から13.9%増と大幅に増加し、初めて800万人代に達し過去最高を記録。4年連続で最大の訪日旅行市場を維持している。

【中国人訪日外客数（ビジネス客／親族訪問客等含む）】 (JNTO) (人)

年	2018	2017	2016	2015	2014	2013
客年計	8,380,100	7,355,818	6,373,564	4,993,689	2,409,158	1,314,437

【群馬県への中国人宿泊者数】 (観光庁 宿泊旅行統計) (人)

	2018 (速報値)	2017	2016	2015	2014	2013
年計	31,570	24,590	22,540	15,660	8,730	13,540

日本政府観光局(JNTO)によると、2018年の訪日外客数は前年比8.7%増の3,119万2千人で、JNTOが統計を取り始めた1964年以降、最多となった。好調なクルーズ需要や継続的な訪日旅行プロモーションなどが訪日外客数の増加を後押ししたと考えられる。

特に、中国からの訪日旅行者数は、個人旅行(以下、FIT)の拡大を受け、地震や豪雨など自然災害による訪日旅行控えがあったにもかかわらず、8,380,100人で過去最高を記録、初めて年計で800万人を超えた。

訪日旅行市場全体を牽引した中国市場におけるFIT化の進展を踏まえ、JNTOでは、訪日旅行プロモーションにおいても多様な日本の魅力を、「深度游(個別テーマ性のある旅行)」キャンペーンや、インフルエンサーの活用等を通じて、発信するとともに、拡大する中国スキー市場の取り込みを目的に、ウインタースポーツの博覧会にはじめて出展するなど、訪日目的の多様化を図っている。

これまで本県は、主要な団体ルートから外れていることや中国人に対する知名度がまだ低いこと、公共交通が利用しにくいことなど、インバウンド受入に向けた情報不足やインフラの未整備が大きな足かせになってきた。しかしながら、上述のような訪日リピーターの拡大に伴い、訪日目的の深化や訪日場所の多様化が進行する中、今年度、草津温泉を中心とした旅行商品ニーズが急速に高まり、今後の更なる拡大が期待されることとなっている。

○ 活動の重点方針

2018年度は、「温泉」と「スキー」に重点を置き、群馬県の認知度を高めるため、あらゆる機会を捉えて宣伝活動を行うこととした。

具体的には、①SWTF観光博覧会などのイベントに積極的に参加した。②上海・北京・香港等の海外旅行者が多い地域を重点地域としてPRした。③PRにあたっては、日本を代表する草津温泉をメインに、近さと独特の景観の伊香保温泉、アクセスの良さや体験型観光の水上温泉、四万ブルーなど新たな魅力が加わった四万温泉など、「温泉王国」を前面に出した。④東京から近い「スキー天国」としてPRを強化した。⑤PRにあたっては日本一のゆるキャラ「ぐんまちゃん」を前面に押し出し、印象づけに努めた。

(1)－2 個別的な業務内容

① 旅行会社との商談・個別訪問

個人所得の高い地域で行われる商談会参加、有力旅行社訪問などにより、本県観光を直接PRした。特に、シーズン毎に新たな商品を作って頂けるよう、こまめに旅行社を訪問し、旅行社がSNSで活用できるような写真や情報を提供するようにした。

- ・上海市
- ・北京市
- ・香港

② 観光イベントへの出展等

中国の旅行会社との新たな出会いを求めるとともに、本県の観光PRを行うため、

各種観光イベント等に出展した。

- ・「上海国際旅遊博覧会2018」（上海展覽センター：北関東連携）
- ・「香港国際旅行展示会」（香港：茨城県ブース内）
- ・「北京国際旅游博覧会」（北京市：クレア北京日本パビリオン）
- ・「EGL北関東三県セミナー」（香港）
- ・「JNTO主催観光説明会」（杭州市）
- ・「JNTO主催インセンティブ説明会」（北京市）
- ・「北京スキーセミナー」（北京市：北海道、宮城県、福島県）
- ・「天皇誕生日レセプション」（北京市）
- ・「上海スキーセミナー」（上海市：北海道、宮城県、福島県）
- ・「天皇誕生日レセプション」（上海市）
- ・「上海安徽江西旅行社へのスキーPR会」（上海市）
- ・「JNTOスノーレジャーPR会」（上海市）
- ・「北関東三県セミナー」（香港）
- ・「国際スノーリゾートフォーラム」（河北省）

③ 旅行社の本県招聘

スノーアクティビティを主に取扱う旅行社等を本県のスキーリゾート地へ招聘し、現地視察していただき、スキー商品造成に結びつけた。

④ SNS等による情報発信

中国人が情報収集に多用しているSNS等により観光情報の提供を積極的に行った。内容も読みやすいよう工夫して、大幅にファンを増やした。

- ・微博（ウェイボ）、微信（ウェイシン）など中国特有のツールを活用
- ・上海Visit Japan推進会が運営する「日本轻奢游（JQSY）」による情報発信
- ・事務所ウェブサイトでの本県観光情報提供

内 容	件 数	備 考
事業所等訪問件数	110	
〃 来所件数	24	
観光展等出展件数	14	※クレア出展スペース内自治体ブースでの観光宣伝も含む
ツアー造成件数	73	
ぐんまちゃん 活動延べ日数	27	

(1)－3 今後に向けた課題と方策

① ツアー造成について

- ・当事務所が、働きかけた結果で造成につながったものは73件と大幅に増加した(前年度は10件)。これは、インバウンドの地方への流れをとらえ、積極的な旅行社への営業活動を行った結果と考えられる。内容的には、草津を中心とした温泉、スキー関連が多かった。

② 2019年度に向けた考え方

- ・中国の旅行会社へこまめな訪問、情報提供を引き続き実施する。ツアー造成に向けた具体的な商談が出来るよう、県内事業者との同行セールスの機会を増やす。
- ・上海で最大の旅行博である「上海世界旅遊博覧会 (SWTF)」をはじめとした観光展示会に、関東地域の在中国事務所と連携しながら、引き続き出展する。
- ・東京からの近さを武器に、温泉王国、スキー天国を前面に出しつつ、すき焼きやフルーツなどの美食、世界遺産「富岡製糸場」、大自然、体験型アクティビティなど、群馬らしさを訴え、商品造成へのアプローチを行う。
- ・一般市民向けには、ぐんまちゃん、ウェブやSNSを活用するなど、楽しく知名度を上げる取り組みを更に強化する。



【旅行社のスキーリゾートへの招聘】

(2) ビジネス支援・販路拡大関係

(2)－1 中国マーケット・ビジネス環境の概要

① 中国の高級品市場について

中国では、急速に増加する富裕層や中間層が、自家用車やマンションを所有し、海外旅行へも気軽に行き、高級レストランで食事するなど、高品質の物やサービスが選択されるようになってきている。

また、「健康」、「安全」が中国における消費のキーワードとなってきていることや、若年女性の訪日客が増大していることから、日本製の化粧品、薬などへの人気が高まっている。

② 製造業を取り巻く環境について

本県製造業はほとんどが部品や素材であるため、中国進出に際してはあらかじめ主要取引先が決まっている場合が多いが、進出後新たに販路開拓をする例も多く見られる。この場合、価格と品質などの点から完全なローカル企業ではなく、日系を含む外資系企業の現地法人向けが主力となっている。

2015年に「中国製造2025」が国務院から発表され、国内のみならず世界からも注目されている。省エネ、自動車や産業用ロボット等10分野の発展を促すことにより、2025年までにこれまでの「製造大国」から、技術力や開発力を伴う「製造強国」にモデルチェンジする構想で、イノベーション能力の向上・製造業と情報技術の融合・品質とブランド力の強化——などの実現を目標に掲げ、中国の製造業は当該分野については日本も含めた世界の先進企業との連携を模索しており、本県製造業においてもこの潮流を注視し、合作や技術提携などのビジネスチャンスを探る必要がある。

③ 食品加工業について

日本における加工食品企業の高い技術を嚮望する中国企業が多く、ライセンス契約を含め、合併企業による進出もできる可能性はある。

南京・上海に製麺工場、青島に漬物業、大連にこんにゃく加工の県関連企業の工場があり、これらと協力しながら商談や販売促進を重ねている。

(2)－2 県内企業への訪問・交流会

中国へ進出しているサンデン、MITSUBAなど県内企業を訪問し、中国でのビジネス活動の概要、課題等について意見交換した。また、群馬銀行や他自治体事務所と協力し中国在住企業による交流会を開催した。

(2) - 3 主なビジネス支援の取組

① 造園建設業関連企業

県内造園建設業者と中国企業との日本式庭園の設計監督業務契約について調整支援を行った結果、契約成立に結びついた。

② 食品関連企業

4月に北京で開催された大使館春の交流会で、中国で生産されている本県関係企業の漬物の試食PRを行った結果、中国の間屋との契約に繋がった。

③ 縦三県（新潟・群馬・埼玉）連携事業

上海において、三県合同セミナー及び交流会を開催し、情報交換を行った。

【企業のビジネス展開支援】

内 容	件 数	備 考
事業所等訪問件数	4 2	県内進出企業、県内企業、関連企業
〃 来所件数	3 1	
相談・情報提供件数		
県等からの案件	6	
企業からの直接案件	2 5	
商談件数		
県等からの案件	1 3	
企業からの直接案件	1	
取引に結びついた件数	2	



【大使館春の交流会（漬物の試食PR）】

(2)－4 主な県産品の販路拡大支援の取組

① 国際輸入博覧会

県工業振興課海外ビジネス支援室が国際輸入博覧会に群馬県ブースを設置し、本県から2社が出展したため、当地での商談支援等を実施した。また、出展企業と上海群馬県人会役員等との交流会を開催した。

② 蘇州ジャパンプランド

1月19・20日に蘇州市で開催された蘇州ジャパンプランドへ群馬県ブースを出展し、高崎だるま、ぐんまちゃんグッズ、女性用美容装飾品の販売を実施した。

③ ぐんまちゃんグッズ

昨年度の「ご当地キャラクター人気投票インチャイナ」での優勝を契機に知名度が高まったぐんまちゃん関連のグッズの販路拡大を支援した。

(2)－5 今後に向けた課題と方策

①物産品

- ・ ネット販売、現地展示即売会、商談会、専門店の棚貸しなど様々な手法がある。製造業に限らず、県内の卸売業、商社などにも中国進出のチャンスがあると考えられる。
- ・ 中国経済はいまだに7%近く成長しており、世界中でこれ以上の市場はない。このことを踏まえつつ、販売手法や法制度等適切な情報提供及び支援をしていく必要がある。

②課題

- ・ 県内事業者の掘り起こしを図るため、一時帰国時のセミナーや事業所訪問等を通じて、マーケットとしての中国の魅力を伝えていく必要がある。
- ・ 輸入禁止が継続されている食品については、未だ見通しが立っていないが、規制解除後にすぐに対応をとれるよう、情報収集と事業者との関係づくりを引き続き行う必要がある。

【県産品の販路拡大】

内 容	件 数	備 考
事業所等訪問件数	61	貿易、小売等企業関係者
〃 来所件数	43	
物産展等出展	4	
商談件数	154	県内進出企業、県内企業
照会件数	104	
取引に結びついた件数	11	



【国際輸入博覧会 群馬県ブース】

(2)ー6 ビジネス支援・県産品販路額第関連のPRイベント

県内産品販路開拓など関連イベントに出展または支援し、群馬県産品等をPRした。

日付	項目	内容
2018. 4. 26	大使館春の交流会	漬物・こんにやくスポンジ
2018. 7. 21	極楽湯ぐんまちゃんイベント	ぐんまちゃんグッズ
2018. 7. 26	国際輸入博覧会メディア・バイヤー ーマッチング会	健康枕、マフラー
2018. 9. 17~18	上海伊勢丹	ぐんまちゃんグッズ
2018. 9. 28	上海高島屋	ぐんまちゃんグッズ
2018. 11. 5~10	国際輸入博覧会	健康器具、衣服
2019. 1. 19~20	蘇州ジャパンフェア	だるま、ぐんまちゃんグッズ、ネ イル用品
2019. 1. 26~27	上海伊勢丹	ぐんまちゃんグッズ

3 メディアやウェブを利用した群馬県PR

(1) メディア対策

中国では日本のように記者クラブというものはないので直接アプローチするか、PR会社に依頼する方法をとっている。一般的な新聞や旅行雑誌等への広告出稿と比較検討した中で利用することになる。

(2) ウェブ対策

- ・中国人はビジネスや情報収集のほとんど全てをスマホで行ってる。中国内では公共の場でのwifi環境整備が進み空港、駅、ショッピングモールや飲食店の多くで接続することが可能で地域によっては路線バスやタクシー内においてもwifiが接続できる。スマートホンを利用した国民のweb活用度は日本よりもかなり高い。
- ・媒体とすると、微博（ウェイボ）や微信（ウェイシン／ウイチャット）の利用者が多く、特に微信の利用者数は9億人を超え更に拡大中である。
- ・このような事情を踏まえ、上海事務所では事務所webサイトだけでなく微博、微信を活用して頻繁に情報を更新している。
- ・上海Visit Japan推進会が運営する「日本轻奢游（JQSY）」において、定期的に情報発信を行った。

内 容	件 数	備 考
事務所ウェブサイト更新数	19	
微博更新数	596	
微信更新数	42	
ウェブサイトアクセス数	83,929	年間合計
微博ファン数	35,608	前年比+13,568
微信ファン数	3,814	前年比+433
その他情報発信回数	45	日本軽奢游 (JQSY)
マスメディア等への露出回数	19	

(3) その他PR

- ① 来訪者や訪問先へ群馬県の観光パンフレットやマップ、ぐんまちゃんグッズ、訪問先に応じ「群馬のものづくり企業受発注サイト」パンフレットや伝統工芸品カタログ等を持参している。
- ② 一時帰国時に、上海事務所活用セミナー (2/13) にて中国におけるスキーインバウンドの取組について説明を行った。

4 交流事業等

- (1) 上野三碑「世界の記憶」登録記念「日中書道展」
4月12～15日に開催された日中交流書道展（上海会場：12日開会式福田康夫元総理・大澤知事出席）に向けた関係機関との調整等を実施した。
- (2) 竹久夢二・豊子愷共同作品展
9月香港、10月杭州で開催された同展示会に出席した。
- (3) 群馬県人会との関係構築
海外ぐんまサポーターズ（上海市）との意見交換を行った。
- (4) 県内市町村の交流支援
10月20日みなかみ町が交流を行う台湾台南市が開催した「おいしいお米キャンペーン」に、ぐんまちゃんが参加した。

5 視察対応等

- (1) 県幹部対応
 - ・ 田谷国際戦略課長
2018年8月6日～8日 上海市対外友好協会訪問 (8/7)

■事務所概要

名 称 群馬県上海事務所

(登記上の正式名称：日本公益財団法人 群馬県産業支援機構上海代表処)

住 所 〒200336

上海市長寧区延安西路2201号 上海国際貿易中心2410室 67m²

TEL+86-21-5290-6218 FAX+86-21-5290-6905

e-mail gunma.pref@gunmash.cn

職 員 3名(日本人2名、中国人1名)

所 長 永井 浩二

副所長 日野 晃伸

秘 書 李 茗豊(～4/30)

戴 暁文(5/2～)

